

自然エネルギー信州ネットと連携している 特定事業型地域協議会

地域ごとの自然エネルギー特性を活かし、
市民・企業・教育機関・行政などが連携して
地域の課題に即した自然エネルギー事業モデルを構築します。

「地域協議会」はそれぞれが独立した組織として運営されており、
自然エネルギー信州ネットとは連携・協働する関係です。

特定事業型地域協議会

地域のしくみづくりや、未利用資源の
活用など、地域の特性を活かした
特定の事業モデルを構築。

ゆ〜ぶる木崎湖エコアップ協議会⑤
(大町市)

③木島平村小水力発電協議会

⑦飯綱高原コミュニティ協議会

①長野市自然エネルギー普及協議会

②太陽エネルギー推進協議会
(須坂市)

④自然エネルギー市民参加モデル
研究協議会(上田市)

⑨自然エネルギー茅野地域協議会

⑧富士見自然エネルギー推進協議会

⑥南信州自然エネルギー0円システム研究会
(飯田市)

自然エネルギー信州ネットと連携している 特定事業型地域協議会

① 長野市自然エネルギー普及協議会

■設立日 H23.9.30
■代表者 松岡 保正
■事務局 長野市
■会員数 6団体

活動目標 長野市の環境特性に応じた、再生可能な自然エネルギーによる地域密着型の事業モデルの構築

■木質ペレットストーブの初期投資ゼロシステム事業モデル

初期投資の大きなペレットストーブの購入費をリース型で軽減、同時に、エコポイントやカーボンオフセットなどのインセンティブ付与により燃料(ペレット)使用に補助を出す。

長野市産のペレットを安定供給し、需要を拡大することで燃料単価の引き下げをめざす。

効果の持続性があり、事業者と利用者双方に利点がある事業モデルの構築にあたっては、県内外の事例を調査研究し、太陽光発電など幅広いエネルギー分野にも注目しながら、実用可能な方策を検討する。

② 太陽エネルギー推進協議会

■設立日 H23.11.16
■代表者 西原 秀次
■事務局 須坂市
■会員数 6団体

活動目標 須坂市を発信とした環境保全をめざし、各地の環境特性に応じた再生可能な自然エネルギーによる地域密着型の事業モデルの構築

■学校の屋根に太陽光パネルを設置する「学校発電所」の事業モデル

「自然エネルギー見える化計測システム」によるプラットフォームを完成し、継続的に集計することによりビジネスモデルの信頼性を確保し、その普及を推進しようとするものである。

また、公共の場における太陽光発電所の設置であるので、従来の大型太陽光発電システムでは実施されていなかった安全と安心の地域づくりに貢献する非常用電源システムの技術開発及び普及モデルを付加する事により、災害時の夜間最低電力供給を可能にし、学校近郊の防災対策として利用いただくことを目指す。

③ 木島平小水力発電協議会

■設立日 H23.11.18
■代表者 芳川 修二
■事務局 木島平村
■会員数 6団体

活動目標 木島平村の水資源を活用した小水力発電事業の事業化に関する調査・研究

■木島平村での小水力発電の事業化に向けて

木島平村は山と水に恵まれ、発電に適した水流を持ち、

現在村内には村所有の小水力発電所が2箇所、

民間の小水力発電所が2箇所ある。

村内で水力発電や自然エネルギーに取り組んでいる方々にご参集いただき、

小水力利用の現状や将来を考えると共に情報交換や問題意識の共有化を図る。



自然エネルギー信州ネットと連携している 特定事業型地域協議会

④ 自然エネルギー市民参加モデル研究協議会

■設立日 H24.1.11
■代表者 藤川 まゆみ
■事務局 上田市
■会員数 5団体

活動目標 市民共同設置型自然エネルギー普及モデル研究

■市民共同設置型住宅用太陽光発電システム普及事業

上小地域は国内でも日射量が多く、太陽光発電の適地である。上田市周辺の「日当たりのよい屋根」に、市民が太陽光パネルを相乗りさせてもらう共同設置型による、住宅用以外の太陽光発電システムの事業モデル「相乗りくん」をはじめ、市民が幅広く参加できる可能性を研究し、施策を検討する。



⑤ ゆ〜ぷる木崎湖エコアップ協議会

■設立日 H23.12.22
■代表者 遠藤 鷹一
■事務局 大町市
■会員数 6団体

活動目標 地域の拠点施設である「ゆ〜ぷる木崎湖」における自然エネルギー利用を推進することで
①地球温暖化防止 ②環境エネルギー学習活動への貢献 ③観光振興に寄与する

■木崎湖畔の温泉施設での自然エネルギー資源利用の推進

「ゆ〜ぷる木崎湖」のプールと浴場の上がり湯は地下水を利用しており、それを加熱するためのボイラーにおける重油使用量は約160klになる。地下水タンクに断熱加工を施し、四季を通じて水温の変化の少ない地下水の特性を活かしながら、重油使用量の縮減を図る。太陽熱温水システムやバイオ軽油を利用したディーゼル発電機の電熱を利用して地下水を加熱する。施設に隣接する水路を利用したミニ水力発電の可能性について検討する。

⑥ 南信州自然エネルギー0円システム研究会

■設立日 H24.1.20
■代表者 原 亮弘
■事務局 飯田市
■会員数 20名

活動目標 初期投資0円による自然エネルギー普及事業の研究と施策の検討

■自然エネルギーの初期投資0円普及事業

飯田市のおひさま進歩エネルギー(株)では、飯田市との連携により初期設置費用の負担ゼロで個人宅への太陽光発電を設置する「おひさま0円システム」を2009年度から進めている。これまで飯田市内でのみの設置であったが、多くの要望に応じて2011年12月からは南信州にエリアを拡大して実施している。他町村への拡大にあたっては様々な課題があるが、今後の多様な主体による、自然エネルギーの初期投資ゼロ円事業が行われる際のモデルとするため、おひさま進歩エネルギー(株)に留めず、関係者が幅広く参加した研究会によって課題を共有し、よりよい施策を検討する。



自然エネルギー信州ネットと連携している 特定事業型地域協議会

⑦ 飯綱高原コミュニティ協議会

■設立日 H19.5.1
■代表者 及川 渡
■事務局 長野市
■会員数 360世帯+10団体

活動目標 飯綱周辺地域でのエネルギーと食の自給自足を目指した、エコビレッジ構想の推進

■飯綱高原エコビレッジ構想

飯綱高原を中心とする中山間地域の豊富な木資源や水資源などを活用して、自然エネルギーの地産地消を推進することにより、地域住民の連帯感と永住の意識を高めつつ、地域住民の地球環境に対する意識の高揚と、地球温暖化防止に寄与することを目的とする。

⑧ 富士見自然エネルギー推進協議会

■設立日 H24.1.24
■代表者 高橋 慶
■事務局 富士見町
■会員数 8名

活動目標 ・富士見町を中心とした八ヶ岳周辺地域における自然エネルギーの普及啓発
・地域の特性を活かした自然エネルギーの事業モデルの検討および実施

■自然エネルギー設置・普及のための調査・研究とモデル事業の検討

本会は、全県的組織である自然エネルギー信州ネットと、諏訪地域の自然エネルギー信州ネットSUWAと連携し、富士見町において、地域資源を活用した地域の公・民協働による自然エネルギーの普及及び自然エネルギーを活用した持続可能な地域づくりに向けて、下記の活動を進めるために、あらゆる主体の連携と対話を図りながら、総合的な調整を行なうための組織である。

⑨ 自然エネルギー茅野地域協議会

■設立日 H23.11.29
■代表者 山本 永
■事務局 茅野市
■会員数 7団体・個人

活動目標 ・茅野市の自然エネルギー事業モデルの検討
・自然エネルギー事業の事例研究

組織の運営体制を構築中

■「0エネルギーシティ」の実現に向けての研究、実証

茅野地域は、自然エネルギーと自然資源に恵まれ、市民や多くの都市住民が、自然豊かな居住・ライフスタイルを実現する地域である。また、精密等のものづくり企業、別荘やレジャー施設等の滞在型観光施設と交流人口の集積、諏訪東京理科大学等の産官学民連携の社会基盤が構築されつつある。

本協議会は、茅野市の自然エネルギーの普及環境が、日本の各地域の中でも突出していることに着目し、自然エネルギー事業の普及と利用の促進、及びスマートグリッド等の先進的なエネルギーマネジメント等、需要と供給の2つの視点から研究、実証を通して、エネルギー供給が0となる世界初の“0エネルギーシティ”の実現を大きな目的とする。